

総合型選抜

■ **募集定員** 学部・学科および募集定員(5ページ)を参照してください。

■ **出願資格**

次のすべてに該当する方です。

- ① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した方、または2021年3月卒業見込みの方、ならびに大学を受験できる資格を取得した方、または2021年3月までに取得見込みの方
- ② 出願する本学の学部学科への入学を強く希望し、合格した場合、かならず入学手続きをする意志のある方
- ③ 出願する本学の学部学科に入学した場合、その学科で学ぶ学生として、積極的に有意義な学生生活を送ることができる学力、意欲、適性をもっており、それをアピールできる方

■ **入学検定料** **第一次選抜** 10,000円 [2020年度参考] **第二次選抜** 23,000円 [2020年度参考]

■ **選抜方法**

第一次選抜と第二次選抜の評価を総合して最終的合否を判定します。

(1) 第一次選抜

最初に「第一次選抜審査申請書」を提出し、それをもとに書類審査と面接を行います。

書類審査と面接(経済学科はグループ・ディスカッションおよび面接、法律学科・地域構想学科はプレゼンテーションおよび面接)によって、A、B、C、Dの4段階で評価します。ただし、書類審査の結果により面接を行わない場合もあります。

評価結果は、評価通知日(予定)に出願者へ(現役生には学校を通して)通知します。

〈第一次選抜の評価結果について〉

- A：特段の事情がないかぎり合格とする B：合格の可能性が高いが、第二次選抜の結果しだいでは不合格もありうる
C：不合格の可能性が高いが、第二次選抜の結果しだいでは合格もありうる D：不合格とする

この評価でA～Cまでの方が第二次選抜に出願できます。また、第二次選抜においても、この第一次選抜での評価が大きな比重を占めます。

(2) 第二次選抜

第一次選抜でA、B、Cの評価を受けた方が出願できます。小論文と面接の試験を行い、その結果と第一次選抜における評価を総合して最終的に合否を判定します。

試験科目	第一次選抜	小論文	面接	合計
配点	200	100	100	400

〈試験内容〉

- ① 小論文／【文・経済・経営・法学部】与えられた文章の要約や自分の意見の論述をします。(60分/800字程度)
【工学部】与えられたテーマに関して、自分の意見の論述をします。(60分/600字程度)
- ② 面接／二人の面接試験担当者による個人面接を行います。(5～10分程度)

■ **出願期間・試験日・合格発表**

	第一次選抜			第二次選抜		
	出願期間	面接期間(予定)	評価通知日(予定)	出願期間	試験日	合格発表
A日程	9月 3日(木)～ 9月10日(木) 15時必着	9月28日(月)～ 10月16日(金)	10月23日(金)	10月29日(木)～ 11月 4日(水) 15時必着	11月19日(木)	12月 1日(火) 14時
B日程	11月 9日(月)～ 11月12日(木) 15時必着	11月30日(月)～ 12月 3日(木)	12月 7日(月)	12月 9日(水)～ 12月11日(金) 15時必着	12月19日(土)	12月26日(土) 11時

※出願書類が出願期間より早く送付された場合は、出願期間初日に受付処理します。

合格者には当日消印の速達で合格通知書を郵送します。また、14時(B日程は11時)からは合否照会システムを利用して、パソコン、スマートフォンで合否を確認することができます。

■ **試験場**

	文・経済・経営・法学部	教養学部	工学部
第一次選抜	土樋キャンパス	泉キャンパス	多賀城キャンパス
第二次選抜	泉キャンパス		
	土樋キャンパス		

〈次ページへ〉

入学手続

	日 時
A日程	2020年12月22日(火) 15時必着
B日程	2021年 1月13日(水) 15時必着

入学手続は、納付金の納入と指定書類の提出によって完了します。詳細は合格通知書に同封される「入学手続要項」をご確認ください。
納入金額については、学生納付金等[2020年度参考]を参照してください。(42ページ)。

総合型選抜 第一次選抜審査申請書(見本)

2021年度 東北学院大学		総合型選抜 第一次選抜審査申請書		受付番号	写真貼付欄
【注意】 1. 「記入上の注意」をよく読んでから記入してください。 2. 出願の際にはこの申請書と第一次選抜志願票のほかに、指定の返信用封筒1枚(自分の住所・氏名を宛先に明記し、374円分の切手貼付)を同封してください。また、高等学校や中等教育学校既卒の方は出身校の「調査書」を、高等学校卒業程度認定試験を受験している方は「受験票のコピー」、合格した方は、「合格成績証明書」を添付してください。		志望学部学科		学部	学科
フリガナ	氏名			出身校	都・道(国公立) 府・県(私立) 学校 科コース
生年月日	西暦	年	月	日生	(西暦) 年 月 日 (卒業見込・卒業・認定)
現住所	郵便番号	-	電 話	-	-
	都・道	府・県	現在の身分	1. 高校・中等教育学校生 4. 社会人 2. 予備校生 [職業] 3. 自宅で受験勉強 5. その他 []	
次のI~IXの質問に答えてください(裏面もあります)			II. あなたが出願した本学の学科に入学したとき、その学科で学ぶ学生として、どのような学修を行いたいと考えていますか。学科の理念・目的、求める学生像に対する理解や考えをふまえながら、学修計画について記述してください。 ※なお、記述にあたっては「受験ガイド2021」または「総合型選抜募集要項」に記載している「総合型選抜における重要評価点(学科別)」をよく読んでください。		
I. 本学全体および志望する学部の入学受け入れ方針(アドミッション・ポリシー)をふまえながら、あなたが本学への入学を希望する理由について記述してください。			III. あなたがこれまで習った(習っている)科目のなかで、成績の良い悪いとは関係なしに、最も興味をもてた科目を2つ挙げてください。また、それらには、特にどんな点(あるいは内容・領域)で興味をもちましたか。 ① 科 目: どのような点:		
IV. ここ数年の間に起こった出来事・現象のなかで、あなたが最も興味を感じたものを挙げてください。また、それは、特にどんな点で興味をもちましたか。 事 柄: どのような点:			V. 現在のあなたの生活において、あなたが最も充実した時間を過ごしていると感じるのは、どんなときですか。 VI. あなたは出願した本学の学科に入学したとき、学修以外にどんな大学生活を送りたいと考えていますか。 VII. あなたは、現在のところ、大学卒業後の進路について、どんなことを考えていますか。 VIII. あなたがもっている能力、資質、適性、経験、資格などを紹介しながら、特にアピールしたいことを記述してください。		

見本
オモテ

IX. 高校生活の中で取り組んだ探究学習を一つ選び、その概要をまとめてください。高校の授業外で行った活動の記録や成果でもかまいません。グループによる学習活動の場合は、あなたが担当した役割等がわかるように記述してください。（※成果物（図表、写真、発表資料など）がある場合は、第一次選抜の際に持参してください。）

1. 取り組んだ活動の概要

①学年（ _____ 年） / ②科目等（科目名： _____ ・授業外） / ③期間（ _____ ）

2. テーマ

「 _____ 」

3. 学習を始める際に考えた課題や予想

※課題や予想を立てるきっかけとなった出来事、立てた課題や予想、探究する前のあなた自身の考えなどを記述してください。

6. 学習の成果（まとめ・表現）

※設定した課題や予想に対する結論が何で、どのようにまとめたのか、高校の授業内で行った探究学習の場合、学習の成果をどのような機会に発表・公表し、どのような評価を得たのかなどを記述してください。

4. 課題解決に向けた取り組み（収集した情報）

※参考にした図書、訪問した施設や人物、行った調査・実験などを記述してください。

5. 調べて分かったこと・考えたこと（整理・分析）

※収集した情報をどのような方法で整理・分析し、どんなことが分かったのか、そこから考えたことは何かなどを記述してください。

見本
ウラ

7. 学習活動に対する感想・ふりかえり

※学習活動を通して、あなたにはどのような変化・成長がありましたか。

指導教員の所見欄

高等学校・中等教育学校・予備校からの出願者について、学力の3要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）に関連して、本学が出願者を評価するうえで参考になることを記述してください。

.....
.....
.....
.....
.....

記載者 _____ 印 _____

【連絡先】

学校・予備校名 _____

学校の住所 〒 _____

電話 _____ - _____ FAX _____ - _____

学校における評定平均値（全体の評定平均値と平均値の高い5教科について記入）

現役生について学校の教員が記入してください（既卒者・高等学校卒業程度認定試験合格者は不要です）	教科	全	体					
	平均値							

【注意】 下記の学部学科への出願者は、指定された教科の評定平均値を必ず記入してください。

文学部 英文学科・総合人文学科・教育学科	「外国語（英語）」
経済学部 経済学科	「国語」「数学」「外国語（英語）」
経営学部 経営学科	「国語」「数学」「外国語（英語）」
法学部 法律学科	「国語」「公民」「外国語（英語）」
教養学部 情報科学科	「数学」
工学部 金学科	「理科」「数学」

総合型選抜における重要評価点(学科別)

学部・学科		重要評価点
文学部	英文学科	<ol style="list-style-type: none"> 十分な学力の裏付けがあること。 英語を含む外国語学習に強い意欲をもち実践していること(第一次選抜の面接において、短い英文を音読してもらい、その内容について質問に答えてもらう場合がある)。英語資格・検定試験の成績を第一次選抜の得点に反映させるので、成績証明書(コピー不可)を第一次選抜の面接時に持参すること。 知的好奇心が旺盛であること(第一次選抜の面接において、読書経験について答えてもらう場合がある)。 論理的な思考力を有し、自分の言葉で自分の考えを明確に説明できること。 英文学科のカリキュラムを十分に理解し、4年間の勉強プランをもっていること。
	総合人文学科	<ol style="list-style-type: none"> 思想・哲学、文化・芸術、宗教・神学などの人文諸学に関心をもち、本学科での勉強に強い意欲を有していること。 英語をはじめとした基礎学力を有していること。 読解力を有し、自分の考えを論理的に表現する力をもっていること(第一次選抜の面接で読書経験を尋ねられることがある)。 社会に対して強い関心をもち、積極的にかかわろうとする姿勢を有していること。
	歴史学科	<ol style="list-style-type: none"> 歴史に関する基礎知識を有していること。 歴史学科で何を学びたいのか、目的がはっきりしていること。 好奇心旺盛で、自分から率先して学び調べようとする積極性があること(第一次選抜の面接において、読書経験を尋ねられることがある)。 幅広い知識を吸収できる柔軟な思考・十分な基礎学力を有していること。
	教育学科	<ol style="list-style-type: none"> 十分な基礎学力を有し、知的好奇心が旺盛であること。 論理的な思考力を有し、自分の言葉で自分の考えを明確に説明することができること。 人の学びと教育に関して、強い関心をもっていること。 本学科のカリキュラムを十分に理解し、4年間の勉強に関するプランをもっていること。
経済学部	経済学科	<ol style="list-style-type: none"> 国語・数学・英語の基礎学力が十分にあること。 経済学科の理念、教育目標・到達目標について理解していること。 経済学科の開講科目に強い関心をもち、学ぶ目的がはっきりしていること。 社会・経済の動きに強い関心をもち、その背後にある理由や解決策を探究したいという強い意欲をもっていること。 論理的に考え、自分の意見を明確に主張できること。
	共生社会経済学科	<ol style="list-style-type: none"> 共生社会経済学科の教育内容とその特色をよく理解し、本学科で学ぶのに十分な基礎学力を有していること。 共生社会経済学科で学びたいという明確な意志をもち、それを自分の言葉で表現できること。 ボランティア活動や国際交流など、人と人との共生に関連する活動に、積極的に取り組もうとする意欲をもっていること。
経営学部	経営学科	<ol style="list-style-type: none"> 国語・数学・英語の十分な学力があること。(面接では左記科目の学力を確かめることを目的とした質問をする場合がある) 本学部を志望する経緯について明確に説明できること。 本学部で何を学び、それを将来どのように活かすかについての明確なビジョンをもち、それを実現するための学修プランをもっていること。 社会や経済、経営全般に関して興味や疑問をもったことについて、深く掘り下げて調べ、明らかにした結果を自分の言葉で説明できること(第一次選抜の面接において、説明してもらう場合がある)。
法学部	法律学科	<ol style="list-style-type: none"> 学びの基礎となる「国語」「外国語(英語)」「公民」の学力が法学部で学ぶ水準に達していること。 本や新聞を定期的に読む習慣があり、それを通して法や政治への関心や知識をもっていること(第一次選抜の際に、申請書のⅣ(興味をもった出来事・現象)について5分程度のプレゼンテーションをしてもらう)。 将来への目標を有しており、そのために必要となる法学部での学習内容を理解し、学習への意欲を十分にもっていること。 物事を筋道を立てて説明でき、自分なりの言葉で表現できること。
工学部	機械知能工学科	<ol style="list-style-type: none"> 機械工学を学ぶために必要な数学、物理、英語の基礎学力をもち、自分自身で問題を発見し、解決するための方法を考え、解決しようとする姿勢をもっていること。 総合型選抜により入学しようとするはっきりとした理由とそれを明らかにできる活動や経験があり、それを面接委員に十分に伝えられること。 技術者として必要な自立・自律する心を育てること、社会の一員としての責任を自覚して、積極的に学ぼうとする意欲をもっていること。 学科のカリキュラムについての調査および把握をしたうえで、大学での勉強に対する意欲をもっていること。
	電気電子工学科	<ol style="list-style-type: none"> 電気電子工学科の教育内容を十分に理解したうえで、総合型選抜を選択した理由、勉強動機と目標を明確に説明できること。 電気電子工学を学ぶために必要な数学・物理・英語の基礎学力をもち、自ら学習しようとする積極性を有すること。 先端科学技術に強い関心をもち、強い学習意欲と高い目標をもっていること。
	環境建設工学科	<ol style="list-style-type: none"> 環境、土木、建築での学習に必要な基礎学力を有していること。 環境、土木、建築で不可欠な科目(数学、力学、計画、設計製図、実験など)を学ぶ強い意欲があること。 環境、土木、建築の技術者として、社会への貢献を希望していること。
	情報基盤工学科	<ol style="list-style-type: none"> IT分野に強い関心があり、日常から関連分野の知識を習得する意欲があること。 本学科で学ぶために必要な高等学校数学の基礎学力を有すること(面接では数学Iおよび数学IIについて質問します。*) 本学科で学ぶ心構えと意欲があり、かつ計画的な学習ができること。
教養学部	人間科学科	<ol style="list-style-type: none"> 人間や社会の問題に関して深い理解が得られるような本を積極的に読み、その内容を的確に理解する基礎的な学力を有すること。 人間や社会の問題を実証的に分析する基礎となる数学的思考力を備えていること。 自分の興味関心と将来の目標について筋道を立てて自分なりの言葉で説明できること。 人間に対する探究心をもつとともに、本学科の提供する教育内容について自ら調べて、志望理由を明確に表明できること。
	言語文化学科	<ol style="list-style-type: none"> 英語をはじめとした基礎学力を有していること(第一次選抜の際、英文の音読とその内容についての質疑応答をお願いする場合もある)。 日本語と英語のほか、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国・朝鮮語のいずれかを学ぶ強い意欲があること。 言語と社会をめぐる事象、とりわけ生活文化(衣食住、コミュニケーション、家族、ジェンダー、民族、宗教など)や表現文化(文学、思想、映画、演劇、美術、音楽など)について、的確な理解と興味を有していること。 自分の考えや興味関心を、理路整然と説明できること。
	情報科学科	<ol style="list-style-type: none"> 大学で学ぶための基礎学力と理解力をもち、情報システム系、数理科学系、自然科学系のいずれかの科目に強い関心をもっていること。 情報科学科のカリキュラムを理解し、目的意識をもちながら専門的に学ぶ意欲があること。 一般社会における情報技術の必要性や役割を理解し、関連する諸学問分野にも広く関心があること。 高校内外の人々と積極的にコミュニケーションを図ってきた経験をもち、そのことを具体的に説明できる表現力をもっていること。
	地域構想学科	<ol style="list-style-type: none"> 本学科で学ぶための十分な学力を有し、学科の教育内容を理解し、志望理由を明確に表現できること。 「よりよい地域づくり」に強い関心をもち、それを深く探求・解決しようとする意欲があること(第一次選抜の際、「よりよい地域づくり」について5分程度のプレゼンテーションをしてもらう)。 校内外の活動に積極的に取り組んできた経験をもち、その内容を自らの言葉で表現し説明できること。 将来も地域に積極的にかかわっていきこうとする明確な目的と意欲をもっていること。

* 35ページ総合型選抜Q&A参照